

より良い素牛づくりを目指して



新ひだか町静内和牛生産改良組合の取組みとして、牛の健康診断を行っております。

牛の健康診断は人間での血液検査と同じで、牛の血液を採り分析します。例えば肝臓の値が高いという結果が出た場合は、人間の場合は生活習慣を見直すなどありますが、牛は食べている餌を調整します。ちょっと貧血気味という結果が出た場合はそもそもこの牛は餌を食べているのだろうか、いじめられて食べれていないのではないかもしれないというように考え、個別に餌を食べれる状況を作ったり、いじめられないよう、別の群れに移してあげるなどの対応をします。

この健康診断を行うことでどのようなメリットが生まれるかといいますと、人間と同じで牛の寿命が延びます。繁殖雌牛は子牛を産むことが仕事であり、産めなくなってしまうたら肉になってしまうため、繁殖雌牛の寿命イコール子牛を産める期間ということになります。元気な繁殖雌牛は受胎がよく、生涯で多くの子牛を産むことが出来るようになります。また元気で病気に強い大きな子牛を産んでくれるようになるので、市場での価格もよくなり、農家所得が向上します。

この取組みは代謝プロファイルテストといい、北海道では当改良組合が初めて実用化したものです。併せて牛の食べている牧草の成分を調べる粗飼料分析も併用して行っています。

このほかにも毎年変わる牛の血統情報に関する研修会や、今回の代謝プロファイルテストの講習会も後継者である青年部向けにも行い、研鑽に努めております。

今後とも応援よろしくお願い致します。



後継者である青年部も勉強熱心です。

黒毛和牛素牛 市場販売成績

(令和2年5月市場~7月市場)

ホクレン素牛市場は7月での前年比較で12万円程度安値で推移しています。

※取引結果については、安平町・ホクレン南北海道市場でのもの。(取引価格は税込み)

5月市場 (5月8日開催)

販売頭数 68頭 (去勢38頭 めす30頭)
販売金額 44,763,400円 (去勢 25,927,000円 めす 18,836,400円)
平均価格 658,285円 (去勢 682,289円 めす 627,880円)

6月市場 (6月3日開催)

販売頭数 75頭 (去勢39頭 めす36頭)
販売金額 48,470,400円 (去勢 25,988,600円 めす 22,481,800円)
平均価格 646,272円 (去勢 666,374円 めす 624,494円)

7月市場 (7月2日開催)

販売頭数 65頭 (去勢36頭 めす29頭)
販売金額 40,904,600円 (去勢 23,866,700円 めす 17,037,900円)
平均価格 629,302円 (去勢 662,964円 めす 587,514円)